

目指す姿(生徒像)

思いやりの心・自治の力で互いに高め合う生徒

令和8年度 生徒の行動目標

「自ら学び、考え、共に行動する」
～ 挑む心と思いやりの心で ～

育成すべき資質・能力

【自己決定力】

目指す夢や目標がある

【自己調整力】

自分で考えた生活や学習のめあてをもって、毎日をもてこたえる

【挑む心】

目標に向かって、粘り強く取り組み続ける

【思いやりの心】

他と協働し、共に高め合う

資質・能力を育成する手立て(中心となる教育活動)

重点①知性 学び合う

学び合う授業

「共に学ぶ、友に学ぶ」

- ・主体的・対話的で深い学び」の充実
- ・各教科で「見方・考え方を働かせる」授業の展開
- ・「聴く」(気づき合う)、「訊く」(教え合う)、「利く」(よさを認め合う)、「効く」(高め合う)で学び合う姿勢の育成

重点②自覚 かかわり合う

生徒会活動・学級活動

「自治の力」

- ・生徒会自治訓「正明健」の継承
- ・生徒会「あじさい活動」の充実
- ・思いやり活動の充実
- ・話し合い活動の充実
- ・支持的風土の醸成

重点③気力 分かち合う

学校行事

「感謝と感動の創造」

- ・運動会
- ・宮浦祭(音楽祭)
- ・3年生を送る会
- ・卒業式

教育活動を支える土台

- 地域とともにある学校・学校運営協議会(コミュニティ・スクール) 社会に開かれた教育課程の実現
- 保護者との連携 家庭学習、睡眠時間、毎日朝ごはん
- 小中一貫した教育 中学校区目指す子どもの姿「これからの社会をつくる子ども」～自ら考え、共に行動する～
- 特別支援教育の推進 UDLの視点からの教育環境の整備、生徒一人一人の教育的ニーズの把握による教育支援
- G I G Aスクールの推進 I C Tを活用した授業づくり、デジタルシティズンシップの育成
- 誰もが宮浦中でよかったと感じられる学校づくり